

様々な投資・投機

投資初心者がまず初めに知っておくべき事

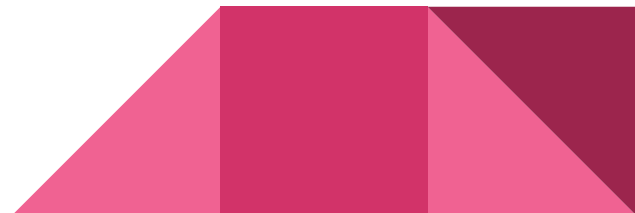
・初心者向けの投資とは？

「さあ投資をはじめよう！」

と思い立ったは良いが、株、不動産、FX、バイナリーオプションなど様々な種類があり、どれを始めたら良いのかわからない…

という悩みをよく耳にします。

本教材では、そういった悩みにお応えするよう、投資に関する概要を学ぶ事が出来ます。



・投資と投機の違い 1

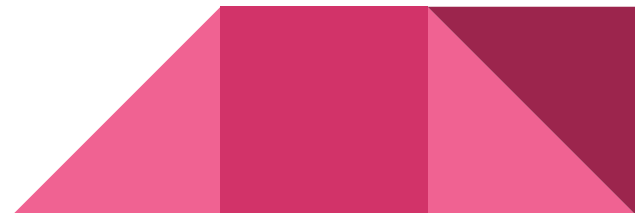
そもそも【投資】や【投機】と言うけど、それぞれどう違うの？と疑問に思った事はありませんか？

【投資】

将来が有望な投資先に、長期的に資金を投じる事。

【投機】

相場の変動を利用して利益を得る、短期的な取引の事。



・投資と投機の違い2

つまり言い換えると、投資は「ローリスク・ローリターン」なのに対し、投機は「ハイリスク・ハイリターン」という事になります。

専門家の間でも意見はわかれますが、

具体的にどれがそれにあたるかと言いますと…

【投資】

不動産、株の現物取引

【投機】

FX、株の信用取引、オプション取引、バイナリーオプション

といったように分ける事が出来ます。



・各種金融商品

株式投資

- ・長期保有
- ・デイトレード
- ・株主配当の受け取り
など

投資信託

- ・不動産ファンド
- ・株式ファンド
- ・国債運用
- ・クラウドファンディング
など

為替取引

- ・外貨預金
- ・FX
- ・金利受け取り
など

先物取引

- ・金
- ・原油
- ・日経225
など

保険商品

- ・生命保険
- ・損害保険
- ・共済
など

・投資のリスクを知る

投資は、資金を増やす目的で行う人が圧倒的に多い一方でリスクも伴います。

ここでは把握しておくべきリスクを紹介いたします。

元本リスク	投資した資金が目減りするリスク。許容出来るリスクを事前に把握し、適切な運用や損切りを行う事が重要です。
為替リスク	海外の商品に投資している場合、対象の価格変動以外に、為替の変動により資金が目減りしてしまうリスク。
信用リスク	投資対象の株式や通貨、保険商品などを発行している企業や団体、国などが破産・倒産してしまうリスク。
流動性リスク	決済に時間を要する商品の場合、商品を売却しても即時換金できず、資金が手元に戻るまでに時間を要する事があるリスク。例えば不動産を売却しようとしても、買い手が見つかるまで資金が手元に戻らない、などがそれにあたります。

・株式投資の概要

株式公開市場（例えば東証一部など）に、株式を公開している企業の株式を市場で売買することにより利益を得ようとする投資です。日本国内のみならず、各国の株式を売買する事ができます。

株式現物売買

銘柄により売買できる最低取得単価が決まっています。

貸株（空売り）

証券会社より当該株式を借入れ売却し、価格が下がったところで買い戻して返却します。その際の差額が利益となります。

信用取引

自身の保有している資金を担保に証券会社より資金を借入れ、実際の資金よりも多く（3倍程度）取引を行うことができます。

・日経平均株価とは

東証一部に上場している株式のうち、選ばれた225銘柄の平均を表します。つまり、日本の景気を表す指標となります。TOPIXは全銘柄の平均値。

・為替取引の概要

為替取引とは、異なる通貨の売買を行う取引のことです。外貨預金なども為替取引の一種です。近年では、実際の投資資金よりも大きな取引が行える外国為替証拠金取引（FX）も盛んに行われております。

外貨預金

銀行預金を円ではなく外貨で行うこと。為替相場により円換算での預金額が増減します。

外国為替証拠金取引（FX）

為替取引を行う際に、自身の預託している資金の何倍もの金額で取引が出来る制度です。証券会社により許容する倍率に差があります。

・スワップとは

低金利の通貨を売って高金利の通貨を買った場合、その金利差を得る事ができます。ただし逆（マイナス）もあるので取引の際は注意してください。

・投資信託の概要

投資信託とは、沢山の投資家が資金を出し合い、運用のプロに資金を預け運用してもらう商品です。略して投信や、ファンドと呼ばれる場合もあります。投信の種類は組み合わせにより多岐に渡ります。

不動産投資信託

個人では購入できない大型不動産を、複数人で資金を持ち寄り購入し、運用します。REITと呼ばれる投資です。

株式投資信託

安定した市場の株式専用のものであれば、新興市場の株式のみに投資する投信もあります。スタイルによって選択ができます。

公社債投信

公債や社債に投資する投信です。こちらもMMFのような安全なものから、倒産寸前の会社の社債を引き受けるハイリスクなものまで様々種類があります。

・基準価額とは

その投信に組み込まれる銘柄等の平均値などから算出される基準の価格です。この価格を上回れば分配を受けることができます。下回ってしまうと、自身の投資金も目減りします。

・先物取引の概要

先物取引とは、市場の定める期日に反対売買を行う取引のことです。期日前に反対売買を行えば、取引は終了するといった側面も持っています。

金融先物

日経225など未来の株価を予想して取引を行う手法があります。金融派生商品などと呼ばれることもあります。

商品先物

金や原油、穀物など様々な商品があります。一枚あたりの保証金額があり、その金額で多くの取引を行うことができます。FXと同様に、自己の資金よりも大きな取引が可能（レバレッジ）なので、大きな利益を生む可能性もありますが、逆に大きな損失を被る可能性もあるのでご注意ください。

・限月とは

先物取引やオプション取引において、先物の期限が満了する月のことを指します。また、期限が満了となる最終決済価格決定日、または特別清算日の事をSQ日と呼ぶ。

・金融商品まとめ

金融商品に関する概要を説明してまいりましたが、ここに記載していないものも、まだまだ沢山あります。正しく金融商品の知識をつけ、**利益以上にリスクをよく確認し**、正しく向き合って快適な投資ライフを送って頂きたいと思います。

株式投資

投資信託

為替取引

先物取引

保険商品

- Point -
利益よりもリスクを慎重に確認すべし

・分散投資でリスクを軽減

一ヶ所に全財産を集中させるのは大変危険です。資金を分散させる事でリスクの軽減に繋がります。出来る限り安全に投資を行う為に、分散投資を心がけましょう。

・分散投資の例

